



あなたのこれからをいつまでもサポート。

らいさぽNEWS

コロナ禍への対応に関するご報告

令和も2年目に突入、当法人では例年通り1月に新年会を開催。その直後からこのような状況が始まるとは、誰も予想もしていなかったことだと思います。

2月以降、世界中が、新型コロナウイルスにどのように対処していくかという課題と向き合っています。今号では、この数ヶ月間のらいさぽの対応をご報告させていただきます。

1月末に、WHOが「新型コロナウイルス感染症」について国際的な緊急事態を宣言しました。

■ 2月

国内在住の方が新型コロナウイルス感染症で初めてお亡くなりになった2月に、当法人では「当面の定期訪問の取扱について」と題し、担当案件を持つ会員に対して以下のような内容の通知をおこないました。

『被後見人等の状況を確認する手段として、今まで当法人では直接お会いすることを是としてきましたが、コロナウイルス感染が市中に急速に広がり、後見等事務担当者が感染してしまうことを完全に防ぐことが困難となってきたという現状認識に基づき、担当者の判断で電話・メール等の代替手段を用いておこなうこともよしといたします。不顕性感染(感染していても発症していないケース)が多数あることが報じられており、後見

等事務担当者が不顕性感染状態で定期訪問を行うことで高齢者(感染した場合重症化する傾向が強い)を感染させてしまう危険を避けるための特別な措置となります。必要があり定期訪問を行う場合には、自身が感染している可能性がゼロではないことを自覚して、高齢者を感染させない最大限の配慮、対策をとって行うようにしてください。』これは、現在まで続く基本方針となっています。

また、各チーム毎に3ヶ月に一度おこなっている「ケース会議」は、各案件について複数参加者間で課題や問題点をお互いに検討する、案件担当者にとって貴重な場となっておりますが、急遽こちらも当面中止といたしました。(5月下旬より再開。)

■ 3月

全国の小中学校で臨時休校が始まった3月、案件担当会員のスキルを担保するため、半年(p2へ続く)



これから見頃を迎える山茶花。花言葉は「困難に打ち克つ」だそうです。

(p1より続く)に一度におこなっている更新研修を中止せざるを得ませんでした。後見業務の性質上、すべてがただちにテレワークに移行できるわけではありません。ご親族、施設やヘルパー等介護事業者の方々など周囲の皆様のお力をお借りし、世の中と同様、当法人も試行錯誤しながら業務にあたる日々が続きました。

■ 4 月

8日に緊急事態宣言が発令された際には、同日中に「緊急事態宣言、緊急事態措置についての対処方針」を会員に通知しました。事務局での業務規模を最小限にとどめ、会議等についてウェブ会議を導入するなど、様々な new normal に着手しました。

施設や病院については面会制限が徹底され、不要不急の外出を控え自宅待機が増えた案件担当者に対しては、「これを良い機会ととらえ、業務関連資料の見直しをしましょう」と呼びかけました。

またこの時期、世の中では、死後に新型コロナウイルス感染が判明した事例もありました。悲しいことですが、もし担当している方がお亡くなりになった場合には、ご遺体、火葬、葬儀、家財処分等に細心の注意を払うよう注意喚起をおこない、案件を担当する会員自身の身を守ることに留意しました。

■ 5 月以降

下旬に緊急事態宣言が解除されて以降の世の中の



動きはご存じのとおりです。状況に鑑み、当法人の今年度の通常総会は書面評決とさせていただきます(6月5日)。10月現在、それなりに落ち着きを見せてはいるものの、市中感染は現在まで続いています。

この秋以降も、多くの施設や病院では面会制限が続いています。当法人でも、ソーシャルディスタンスに留意したリアル対面形式の会議も復活しつつ、ウェブ会議形式と併用する形で会議をおこなう等、「らいさぼの new normal」「らいさぼの with コロナ」を模索しています。

後見業務について、その都度、被後見人等の皆様のために最良と判断した方法を選んでいきたいと思っておりますので、さらなるご理解・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

関係者の皆様が出来るだけ健やかに過ごしてくださいませ。引き続きどうぞご自愛くださいませ。

ライフサポート東京について

【会員数】

R2. 10. 8現在 正会員91名 賛助会員3名 総会員94名

【受任実績】

R2. 10. 8現在 受任総数427件 (うち終了219件)

(内訳)

成年後見	231件 (うち終了119件)
保佐	78件 (うち終了 30件)
補助	30件 (うち終了 13件)
任意後見	88件 (うち発効2件、終了57件)

【活動報告】

●講師派遣

・R2. 10. 3(土) 品川成年後見センター主催 市民後見人養成講座「成年後見制度の基礎・法定後見・任意後見」

●ご愛顧いただきましたブックカフェ来茶舗(らいさぼ)は、諸般の事情によりこの春閉店いたしました。様々なご支援に深く感謝申し上げます。

●らいさぼ広報部では、紙媒体「らいさぼNEWS」から一步広げて、ウェブを中心とした広報活動にチャレンジしていこうとしています。よろしければぜひHPもご覧ください。



令和2年10月20日発行

発行人 平松 太郎

発行所 特定非営利活動法人ライフサポート東京
〒140-0001

東京都品川区北品川2丁目8番3号

TEL 03-6420-3311 FAX 03-6807-2580

URL <https://life-spt.tokyo/>

編集人 ライフサポート東京広報部